

修学旅行新聞

発行人 財団法人 全国修学旅行研究協会
 編集人 前田 千代子 (編集長)
 〒101 東京都千代田区千代田2-8-7 (3262) 2426・2932
 電話 (3262) 2426・2932
 振替 6-36337

修学旅行は、学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行う学校教育に上極めて重要な行事である。従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常套の改善に努力し、ついで教育効果の充実に努める事は必要である。教育界に課せられた責務である。

(財団法人 全国修学旅行研究協会の趣意書から)

年頭の所感

平成三年の新春を迎え、国民の皆様は心からのお慶びを申しあげます。

来たるべき二十一世紀に向けて、我が国が創造的で活力ある社会を形成し、国際社会に積極的に貢献していくことにも、国民一人一人が豊かさを実感し、生きがいと潤いのある生活を営んでいく上で、教育・学術・文化・スポーツの果たす役割には極めて大きなものがあります。

このため、文部省では、生涯学習体制の整備、教育内容の改善、教員の資質向上、後期中等教育の多様化・弾力化、高等教育の高度化・個性化・活性化など教育改革を積極的に進めてきたところであり、今後とも、我が国

の教育の充実発展に寄せる国民の期待にこたえられるよう、新しい時代に的確に対応し、次代の我が国を担うにふさわしい青少年の育成を目指して、教育改革への取組を強め、当面する諸課題の解決に向けて全力を傾注してまいります。

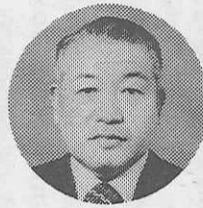
また、生涯学習の推進についてはありますが、国民の生涯にわたる多様な学習活動への要求にこたえ、その成果が適切に評価される生涯学習社会の実現に向けて、昨年制定された「生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律」に基づき、生涯学習審議会において審議を進めるとともに、学習情報の提供・学習相談体制や施設な

と生涯学習の基盤整備を図ってまいります。また、長寿対策、婦人の社会参加の促進、ボランティア活動の推進等の社会教育の振興も図ってまいります。更に、大学等における社会人の再教育機能を高めるとともに、公開講座や学校体育施設の開放の促進、放送大学や専修学校教育の振興等に努めてまいります。

次に、家庭の教育力の充実と青少年の健全育成については、子供にとって家庭が最初の教育の場であり、人間形成の基礎を形づくるとともに、親の果たす役割が極めて大きいことから、家庭教育に関する学習の機会や情報の提供・相談体制等の整備充実を努めてまいります。また、青少年の問題行動を克服し、その健全育成を図っていくためには、家庭・学校・地域社会が一体となつての取組が不可欠であり、自然との融合や仲間との切磋琢磨の機会などの豊かな

国際社会への貢献に向け 生涯学習・国際交流を推進

文部大臣 井上 裕



おいては、生涯学習の基盤を培うという観点に立ち、社会の変化に自ら対応できる心豊かな人間の育成を図ることが基本であると考えており、

一世紀を展望して新しい教育の創造が強く求められており、

修学旅行もこの教育界への要請を基本に教育改革の趣意

創造を目指して協会の全力を

関係者各位へ感謝申しあげ

す。このような考え方の下に改訂された学習指導要領を今後順次計画的に実施し、その趣旨の実現に努めてまいります。

特に道徳教育は、児童生徒の人間形成に重要な役割を果たすものであり、学校と地域社会との連携等により、その一層の充実を図ってまいります。また、国際社会に生き

る児童生徒が国旗・国歌に対して正しい認識を持ち、これを尊重する態度を身に付けるよう今後とも指導を徹底してまいります。更に、生徒指導への取組については、児童生徒の個性に応じた人間味のある温かい指導が行われるとともに、国民や保護者の理解が得られるものとなるよう一

層努力し、今日大きな問題になっている登校拒否等への対応の充実を図るなど、今後とも施策の充実を努めてまいります。

また、高等学校教育については、時代の変化や生徒の多様な実態に柔軟に対応していくことが求められており、中央教育審議会の審議等を踏まえ、その改革を推進してまいります。

更に、子供の心身の健全な発達と、生涯を通じた国民の健康の保持増進に資するため、健康教育の一層の充実を努めてまいります。

教育諸条件の整備については、四十人学級の実施を含む教職員定数改善計画を完成させること、コンピュータ等の情報機器を整備し、また、ゆとりと潤いのある教育環境づくりや過大規模校の早期解消など公立学校施設の整備を進めてまいります。

学校教育の成否は児童生徒の教育に携わる教員の資質能力に負うところが大きく、その向上を図ることは極めて重要な課題であると考えており、このため、初任者研修制度を始めとする諸施策の推進に努めてまいります。更に、学校においては、校長のリーダーシップの下に全教職員が

一致協力し、活力と規律ある学校運営が行われる体制の確立に努めるとともに、地域の教育行政に直接責任を担う教育委員会が、各地域の多様な要望に積極的に対応した施策を展開し得るよう、より一層の活性化を進めてまいります。

また、ゆとりと潤いのある国民の願いにこたえ、伝統文化を継承しつつ、広い視野に立ち、芸術文化の創造発展を図ることが肝要であります。

このため、昨年創設された芸術文化振興基金の充実を含め、芸術家等の人材の養成・確保や優れた芸術創作活動の助成に努めるとともに、各地域における多様な文化活動の振興を図るため、特色ある文化施設の整備などの条件整備を積極的に推進してまいります。更に、国民共有の貴重な財産である文化財の保存と活用のための諸施策を一層推進し、我が国の文化の向上・発展に努力を払ってまいります。

教育・学術・文化・スポーツの各分野における国際交流を進めてまいります。

研究をまとめ、今後の展望に立って「修学旅行総覧」を発刊致しましたところ、全国各方面から好評をいただき、ご購入いただいたとき、修学旅行の研究にお役に立ちたいと幸甚に存じます。

三十五年にわたる歴史と伝統、実績に立脚し、新しい世紀の新しい修学旅行の創造と研鑽の一層の充実を期し、躍進の年とする決意でございます。

皆様旧に倍する御理解・御協力をお願い申しあげ、年頭のあいさつと致します。



干支(えと)にちなみ 羊蹄山の雪景色
 北海道の秀峰 標高 1,893メートル

平成三年の新春を迎え、皆様の御健勝と御活躍を心からお喜び申しあげます。

財団法人全国修学旅行研究協会は、戦後復興期の昭和三十年に協会を設立、その後経済の高度成長期、激動と模索の時代、教育荒廃といわれる困難期の荒波を乗り越え、創設以来三十五年間、修学旅行の改善向上を通しての青少年教育への寄与と、教職員研修旅行を通じての教職員福祉への貢献を旗印として着実に前進を続け、昨年、創設三十五年の記念すべき年を迎え、この世紀を目指して変動の中にある教育界においても、二十



とすることができました。これひとえに、永年にわたる教育を愛し協会に結集する人々の同志的団結と、各界多数の方々の限らない御理解御要請を基本に教育改革の趣意創造を目指して協会の全力を関係者各位へ感謝申しあげ

た修学旅行の創造が課題であります。

今日、世界の情勢は新しい世紀を迎え、新しい時代が即し、結果として取り組む所存であることを、一層、研修旅行の価値を高めるため充実を期してまいります。

昨年十一月、修学旅行研究財団として、三十五年にわた

創立三十五周年を更に躍進する年に

財団法人 全国修学旅行研究協会

理事長 山本 種一

た修学旅行の創造が課題であります。

今日、世界の情勢は新しい世紀を迎え、新しい時代が即し、結果として取り組む所存であることを、一層、研修旅行の価値を高めるため充実を期してまいります。

昨年十一月、修学旅行研究財団として、三十五年にわた

風紋

「初旅の三保の松原にて暮れぬ」(鈴木真砂女。年末から新春にかけて、

列車や航空機で出掛ける人は三千万に近いといふ。日本の人口の四分の一は動いていることになる。国際化時代にあたり、海外で新年を迎える人も数十万を数える。移動する人も多くは帰省客だが、いろいろな事情で故郷の土を踏めない人もいる。そんな思いを詠んだのが「茶の句だ」。「初夢は古郷を見て深かな」。「正月の季節には、さすがに「初明り」「初鏡」など「初」のついたものが多い。生活の中でも「初」をつけて呼ぶのは、過去に区切りをつけ、よき年なれと祈る気持ちからである。「書初を一つするす鴨居かな」(篠原温季)。「今年の大河ドラマは「太平記」。足利・吉野・河内・隠岐と地域は広がるが、鎌倉や京都も中心的な舞台となる。「鎌倉に馬車あり乗りて初詣」(松本たかし)。「除夜の鐘から新年へ。全国的にも上位にランクされる伏見稲荷大社や八坂神社は、初詣客でにぎわった。平安京の中心にあった朱雀大路は、今は人影もまばらである。「初日さす朱雀通りの静さ」(河東碧梧桐)。「何と云っても正月の象徴は富士である。雪に輝く富士の美しさは、人々に畏敬の念を起すKotoだ」。「初富士を見て嬉しさを君を訪ふ」(虚子)。「初富士」にならって「初比較」も手語になる。今年も修学旅行は富士周辺や京都が多い。よき年なれと祈り、「古都」その点・線・面を歩む。「みはるかす古都を隔てて初比較



心にあざやかな思い出、

ツアーリストの修学旅行。

修学旅行は、プランニングから実施まで、安全で意義深いものでなければなりません。近畿日本ツーリストでは、修学旅行に必要な事項をキメ細かく網羅した全国地域別「企画書シリーズ」を作成し、ご活用いただいております。さらに、北海道から沖縄まで、修学旅行・ビデオテープ「学習の旅シリーズ」もご用意。学校の教育方針に沿いつつも、生徒ひとりひとりの心に輝く思い出づくりのため、国内・海外のネットワークを駆使して、細心の努力をいたします。

近畿日本ツーリスト
 支店/国内250店(登録)/海外15店 ©運輸大臣登録一般旅行業第20号

本社 〒101 東京都千代田区神田松永町19-2

新春所感

順不同

特別活動の特質を 生かした教育を

文部省教科調査官 渡部 邦雄



新年おめでとうございます。平成三年目を迎えます。学校ならば一年生が第一期といえ、特別活動は既に改訂の趣旨を生かした教育活動が実施されているわけですが、

高校中途退学や登校拒否の児童生徒の増加といった学校不適切の問題を始め、三無主義、四無主義の横行や反社会的問題行動の増加など学校に課せられた宿題が山積しています。

望ましい人間関係の醸成、様々な生活体験の機会の設定など、特別活動の特質を生かした学校での取組みが今後ますます求められています。

子供たちの健やかな成長を願い、今年もお互いに協力し合い、連携を深め、全力で取り組みたいものです。

修学旅行の意義について思う

関東・東海近畿三地区公立中学校 修学旅行連合委員会 会長 大島 直樹

明けましておめでとうございます。その努力が各地での研究発表でも受け止めます。しかし、一部ではあります。従来からの情性に流されていくこともあつたことを見逃すわけにはいかないと感じます。

今、教育界には、二十一世紀を目前にして、心豊かに育つてほしい日本人の育成が求められています。しかし、豊かな

輸送サービスの充実で より思い出に残る修学旅行を

北海道旅客鉄道株式会社 取締役社長 大森 義弘

新年あけましておめでとうございます。今年には会社創立以来五周年目を迎える記念の年となります。

さて、JR北海道では、昨年九月に次のような内容を盛り込んだダイヤ改正を行いました。

札幌旭川間に高速性能の新型特急電車系を導入して、1特急の増発を図り、30分ヘッドとする。最高時速130km/h運転により到着時分の短縮を図り札幌旭川間を1時間20分としました。

札幌帯広間にも特急列車「とかち」を増発し「おおぞら」と併せて約1時間ヘッドから「ダイヤ」となり、輸送網が整

生きがいある旅行で 目標完遂へ

教職員福祉問題研究会 会長 神代 義秀

新年おめでとうございます。福祉は本来、暮らしと人生八十歳時代を迎え、健康と生きがいのバランスで、職・退職を一体化した総合生活成り立っています。今日の福祉の重要性が叫ばれている。豊かな時代では生きがいに

生涯の思い出と なる修学旅行を

関東地区公立中学校修学旅行委員会 会長 阿部 豊

平成三年を迎え、謹んで心からお喜びを申し上げます。従来、修学旅行委員会は、生徒の適正な実践活動がなされるよう、側面から援助するなど学校教育に寄与してまいりました。

日々進む社会、それに対応できる人間形成が強く期待される中、平成三年度は生徒の一人ひとりの実践力を高めるべく、充実した体験学習を通じ、生涯にわたる思い出となる修学旅行になるよう、研究を続けたいと考えています。

今後ますます 充実した研究を

近畿地区公立中学校修学旅行委員会 会長 藪野 昌治

謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。近修委員の先生方、並びに地元の関係各位の先生方の格別のご尽力により大過なく有意義の内に終了いたしました。この感謝を申し上げます。

全修協山本種一理事長に、修学旅行委員会への高い敬意と深い御理解を賜り、常に献身的に細かい所まで心を配っていただき感謝申し上げます。

さて、本年度第五回という節目の年に当たり近畿地区公立中学校修学旅行研究大会を本県で開催させていただきます。この大会を契機に今後ますます充実した研究が続けられるものと確信しています。

瀬戸大橋を 渡って交流

四国旅客鉄道株式会社 取締役社長 伊東 弘敦

明けましておめでとうございます。更に皆様の御便宜に資するため、一昨午予読線の電化に着手しましたが、昨午春瀬戸大橋を渡って大勢の修学旅行の皆様が本州から四国へ、また四国から本州へ研修し、更に全線電化を目指して工事を進めます。また、世界初の振り子ディーゼル特急列車を御利用いただき、厚く御礼申し上げます。

今年には架橋四周年を迎え、高知へ約二十分の時間短縮となり、瀬戸内海の自然美と瀬戸大



が設定されています。花博に代わるイベントが見当たらないまま、自らの手でイベントをつくり出す決意と努力を要求されているように感じます。

皆さんと共に、一層の精進を、目標完遂へ向けてまい進したいと思っております。御指導、御支援をお願い致します。

(財大府教職員互助組合 参事)

平成三年度修学旅行費等の 国庫補助金 政府原案が決定

平成三年度の修学旅行、校外活動に対する国庫補助金は、このほど来年度予算の政府原案が決定し、一人当たり金額は別表のとおりとなる。

この補助金の増額については、(財)全国修学旅行研究協会(山本種一理事長)は、毎年文部省、大蔵省に対して陳情を行

修学旅行費等補助金予算額			
修学旅行費(要保護・準要保護児童生徒対象)			
校種	今年度補助金額	来年度予算額	
小学校	14,100円	15,200円	
中学校	39,300円	42,100円	
校外活動費(準要保護児童生徒対象)			
種別	校種	今年度補助金額	来年度予算額
宿泊を伴わない	小学校	820円	1,020円
	中学校	1,160円	1,450円
宿泊を伴う	小学校	2,270円	2,520円
	中学校	3,420円	3,970円

(上記金額の2分の1が国から補助され、残額については、地方自治体が負担する)

あけましておめでとうございます

財団法人 全国修学旅行研究協会

- 理事長 山本種一
- 常務理事 高田治郎
- 理事 鈴木力
- 理事 岡谷時太郎
- 理事 野尻高経
- 理事 梅沢恭次
- 理事 大田寛
- 理事 前田寛
- 本部事務局長 西山文男
- 監事 西山文男
- 同 駒井徳左衛門
- 同 白滝末紀
- 同 芦田重左衛門
- 参事 大友恭
- 大坂事務局 大友恭

きっと、思い出いっぱいの旅になる。

修学旅行は、鈴鹿サーキットで体験学習。

見て聞いて、触れて学ぶ。ためになる体験をしたら、宿泊はリゾート感覚あふれる「ホテルK棟」をご利用ください。魅力的な施設・サービスが修学旅行を思い出深いものにします。学校団体用SPECIAL PRICEにてお待ちしております。

そのほか、北欧風のD棟・E棟・G棟・J棟、団体でのお泊りに便利なビレッジ棟など多彩な宿泊施設もご利用ください。



▲横G体験が新しいサイドフォースカート(モトピア)

- 体験学習のご案内
- エンジン教室 ●本田技研鈴鹿製作所工場見学
 - モトピア ●モータースポーツ観戦 ●地曳綱
 - 潮干狩 ●伊勢形紙彫り ●茶摘み ●テーブルマナー 他

お問い合わせ・お申し込みは

鈴鹿サーキット

〒510-02 三重県鈴鹿市瑞生町7992 ☎(0593)78-1111
〒107 東京都港区赤坂2-17-22
東京営業所 赤坂ツインタワービル東館16階 ☎(03)3582-3221



ホテルK棟